

1 趣旨

わか杉っ子！育ちと学び支援事業（H28～30年度）の実施状況を踏まえ、教育・保育アドバイザーの活用や、市で開催した研修会等について、本事業モデル市就学前施設関係者を対象にアンケート調査を実施し、成果と課題を明らかにする。

2 実施期間

平成31年1月15日（火）～25日（金）

3 調査対象者

本事業モデル市（大館市、男鹿市、横手市）就学前教育・保育施設等の管理職、園内研修推進者、中堅保育者（経験年数7～14年）、若手保育者（経験年数1～3年）各1名

4 調査方法

- ・作成：県教育庁幼保推進課指導班
- ・回答：設問方式（選択式）及び一部自由記述式
- ・配付：県教育庁幼保推進課からモデル市内就学前教育・保育施設への電子メール送信
- ・回収：モデル市内就学前教育・保育施設から県教育庁幼保推進課への電子メール送信  
 ※配付・回収時はモデル市就学前教育・保育施設担当課の経由なし

5 調査内容

No.	対象者	主な調査内容
①	管理職 (園長等または教頭・主任等)	教育・保育全般におけるアドバイザー活用 市主催研修会の実施（公開保育、市の課題）
②	園内研修推進者 (園内研修リーダー)	園内研修推進におけるアドバイザー活用 市主催研究会の実施（公開保育、市の課題）
③	中堅保育者 (経験年数7～14年程度)	専門性向上等におけるアドバイザー活用 市主催研修会の実施（公開保育、市の課題）
④	若手保育者 (経験年数1～3年程度)	専門性向上等におけるアドバイザー活用 市主催研修会の実施（公開保育、市の課題）

6 有効回答数

No.	秋田県（3市）	大館市	男鹿市	横手市
①	65/70 (92.8)	27/27 (100.0)	9/9 (100.0)	29/34 (85.3)
②	59/70 (84.3)	25/27 (92.6)	9/9 (100.0)	25/34 (73.5)
③	58/70 (82.3)	23/27 (85.2)	9/9 (100.0)	26/34 (76.5)
④	43/70 (61.4)	17/27 (63.0)	5/9 (55.6)	21/34 (61.8)

有効回答数/モデル市対象全施設数 (%)

## 7 アンケート調査結果の使用に関する細則

本アンケート調査結果を活用する場合は、下の細則に従って下さい。

### (1) 活用可能な対象者

「わか杉っ子！育ちと学び支援事業」モデル市（大館市、男鹿市、横手市）の就学前教育・保育施設等及び関係する行政関係者（市教育委員会、福祉部局）

### (2) 活用の際の許可申請

#### ① 所属先内で活用する場合

(1) の対象者が、所属先の会議、園内研修等（他園との合同研修も含む）で活用する場合は、許可申請の必要はない。印刷等による部分的な活用も可能であるが内容を加工しないこと。また、出典を明記すること。

#### ② 所属先外で活用する場合、研究等で活用する場合

（例：保育団体の研究会等での発表、保育雑誌等への掲載）

(1) の対象者は、秋田県教育庁幼保推進課指導班に届け出申請をし、活用の許可を得た場合のみ活用できる。

#### 【届け出事項】

ア. 所属先の代表者名、連絡先住所・電話番号、担当者役職及び氏名

イ. 活用目的

ウ. 活用場面

エ. 活用内容

届け出の事項は、秋田県教育庁幼保推進課指導班で検討し、活用の可否について申請者に連絡する。許可された場合は、出典を明記して活用する。また、アンケートを活用して作成した資料を、その資料を使用する1週間前までに秋田県教育庁幼保推進課指導班に提出すること。なお、提出された資料に目的以外の使用等の許可できない事項が認められる場合は、許可を取り消す場合がある。

#### ③ ①②に該当しない又はその判断が難しい場合

秋田県教育庁幼保推進課指導班に連絡し、活用が可能かどうか判断をおおぐこと。

### (3) この細則は、2019年3月22日より実施する。